

夏なつ吉きち

東北地域で夏に新そばが収穫できます



- ◆ 東北地域での春播き栽培(夏ソバ)に適した品種です。
- ◆ 熟期が早く、春播き栽培において多収です。
- ◆ そば麺の食味評価が高く、おいしいそばができます。

育成のねらい

東北地域でのソバ栽培は、夏に播種し秋に収穫する夏播き栽培（秋ソバ）が主流です。一方、春に播種して夏に収穫する春播き栽培（夏ソバ）は、主産地の北海道を始めとした他地域より先に新そばを出荷できることから実需者のニーズが特に高い作型です。しかし、「階上早生」など従来の東北地域向け品種を用いると収量が低く、春播き栽培に適した品種の育成が急務になっていました。そこで東北地域での春播き栽培に適した早生で多収のソバ品種「夏吉」を育成しました。

品種の活用面

- ・栽培適地は東北地域です。春播き栽培では「階上早生」などの既存品種より収量性が高く、「夏吉」を用いた春播き栽培の普及が期待できます。夏播き栽培では「階上早生」より低収ですが栽培可能です。
- ・実需者によるそば麺の食味評価が高く、地域産業への貢献が期待されます。

栽培特性及び品質

東北農業研究センター（岩手県盛岡市）における生育特性

	春播き栽培		夏播き栽培	
	夏吉	階上早生	夏吉	階上早生
開花期(月日)	6.20	6.20	8.15	8.15
成熟期(月日)	7.28	8.5	9.21	9.25
草丈(cm)	118	130	102	117
一次分枝数(本)	2.6	3.1	3.5	3.3
収量(kg/10a)	85	76	121	145
階上早生比(%)	112	100	83	100
容積重(g/L)	564	578	550	615
千粒重(g)	32.3	28.2	32.8	31.5

春播き栽培は2012～2014年の平均値、夏播き栽培は2012～2015年の平均値

栽培上の留意点

- ・畑の排水対策に努め、湿害回避を徹底してください。
- ・窒素過多は倒伏を誘発するので、適正な施肥量により栽培してください。
- ・容積重は「階上早生」よりやや軽いために、収穫物の精選に留意する必要があります。
- ・品種特性を維持するため、他の品種と交雑しないように隔離採種するとともに、計画的に種子更新を行ってください。



春播き栽培の「夏吉」を用いたそば麺

《種子入手先に関するお問い合わせ先》

東北農業研究センター 企画部 産学連携室 産学連携チーム
電話.019-643-3443 FAX.019-643-3588

《利用許諾に関するお問い合わせ先》

農研機構 連携広報部 知的財産課 種苗チーム
〒305-8517 茨城県つくば市観音台3-1-1 電話.029-838-8233 FAX.029-838-8905

品種に関するお問い合わせは

農研機構東北農業研究センター 企画部 産学連携室まで

〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4
電話.019-643-3414 FAX.019-643-3588
メール.www-tohoku@naro.afrc.go.jp http://www.naro.afrc.go.jp/tarc/

東北農研

検索

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。